

Ai News Paper

エーアイニュースペーパー
2019年8月号/vol.5



とっておきの音楽祭 2019



今年で19回目のとっておきの音楽祭に参加してきました。トップバッターは市川洋一さん、爽快なギターの音色と共にお父様への想いをのせた熱いメッセージが伝わってきました。続いての出演は、加藤育央さん。ご自身が所属するダンスグループ「サンフィッシュ」のメンバーとして嵐の曲でキレイのダンスを披露してくれました。そしてyuka*さんは可愛い曲で憧れの声優さんに届くような大きな動きでダンスを見せられました。ラストはAiのみんなで歌とお客さんを巻き込んでのダンスをしました。

最後に観客の皆さんからのご意見で列を整えて踊りなども含め、まとめたパフォーマンスの方が良いという意見と、また個々に自由に楽しんで表現できれば良いという意見の両方がありました。そこで本誌をご覧頂いている皆さんにお聞きしたいと思います。どちらが良いと思われますか？ご意見をお待ちしております。



↑舞台八幡神社でお参りし皆で写真を撮りました。

10月に長町で開催するAi本祭の下見もし、作品のアイデアを膨らませることもできて、とても充実した時間でした。

長町まち歩き

アートプログラムの時間で長町をゆっくり散策しました。長町の歴史ある街並みと商店街の様子を体感しながら、絵を飾って頂いているお店への挨拶や

■ セミナー開催のお知らせ

みちか個展「あしたもがんばれます。」が好評のうちに終了しました。そこで彼女の表現活動を通したテーマについて意見交換するセミナーを開催予定です。日時等は未定、追って詳細をお知らせいたします。

■ 夏季休暇のお知らせ

8/10(土)~18(日)まで、Aiはお盆休みになります。

オモテの作品

いつも笑顔でみんなに優しい「たかपीー」さんの作品。独特の色彩と点描が織りなす世界が人柄を表しています。

Artist: たかピー

スタッフが生き生きと働けるように影で支える。

Aiではお互いにフラットな関係を築けるよう、親しみを込めて職員をパートナー、利用者をスタッフと呼んでいます。今回は、渡辺 文子さんにお話を伺いました。

白戸: Aiでどんなお仕事をされていますか?

渡辺: 事務局の仕事をしています。経理全般、行政に提出する書類の作成、その他事務仕事全般を担当しています。

白戸: Aiに来る前は何をされてましたか?

渡辺: 窓口業務や総務等の仕事をしてました。また2年前にAiで働いていた期間もあります。

白戸: 休日は何をしてお過ごししていますか? また何か楽しみはありますか?

渡辺: 料理が好きなので料理をしたり、インテリアが好きなので部屋の模様替えをするときもあります。

また英語も好きで勉強中です。自分の世界を広げたくて、色々な国の友達とお喋りする時間を大切にしています。

白戸: Aiでスタッフさんとどんなことをしていきたいですか?

渡辺: スタッフさんが生き生きとAiで仕事ができ楽しく過ごせるように、影で支えられるパートナーになっていきたいです。それと、事務局の仕事は奥が深いので効率よく仕事ができるように会計の勉強もしていきたいです。またAiのこと、Aiの素敵なスタッフさんのことをたくさんの人に知ってもらいたいため、イベントなどに友達や知り合いもどんどん誘いたいです。

感想: これから日々のプログラム以外でもイベント等で一緒に活動をしていきたいです。



パートナー 渡辺 文子さん
市、県、国の行政機関で事務の仕事しながら、様々なNPOと関わり活動をしていた。

イメージを身体で表現することを楽しむ。

アートな福祉事業所 Ai ファクトリーの特徴でもある多様なカリキュラム。今回は身体表現の時間を担当されている、川熊美貴先生にインタビューしました。

白戸: カリキュラムの時間は何をされているんですか?

川熊: ストレッチやヨガ、筋トレなどをアレンジした動きで身体を起こしたあと、ダンスのネタ出しやシアターゲームをして、想像力と身体を使って遊びます。最後は皆さんが選んだ好きな曲で自由に踊ります。

白戸: その狙いはどういうところにあるんですか?

川熊: 自分のイメージをもって「動きたい」「踊りたい」と思ってもらい、イメージしたことを躊躇わず表現してもらうことです。そのために、皆さんが普段あまり動かしていない身体の部分や方向を意識してもらい、体力や筋力アップを図ると共に、型のある動きを教えるのではなく、想像したことを身体で表現するための種まきをしています。

白戸: このカリキュラムで今後、どんな事を伝えていきたいですか?

川熊: いつも、自分のイメージを身体で表現することを楽しむ+αで考えています。個人で楽しむ→仲間同士で楽しむ→ステージでお客さんも巻きこむ、はとも楽しく出来るようになりました。色々種まきをしながら、何がうまれるかなあ...と、みなさんと模索しながらやっています。

感想: 皆が大好きな身体表現のカリキュラム、本祭に向けて現在、猛練習中のステージは必見です。



外部講師 川熊美貴先生